

## 建築職の職務内容

### ■公共施設の建築における設計・施工監理

堺市が保有する公共建築物の設計や施工監理、検査を行うとともに、修繕・改修等の管理保全業務を行います。

### ■住宅施策の推進

住宅政策、すまいに関する相談・情報提供、耐震化やバリアフリー化の支援を行います。

### ■建築・開発の許認可・審査・検査

建築基準法に基づく建築物の確認・審査・検査・防災指導や建築物の耐震化の推進に関する業務を行います。

### ■まちづくりに係る企画・調整

都市計画の決定や変更、屋外広告物に関する事など「まちのルール」を作る業務を行います。

### ■市街地の整備

秩序ある土地の利用を促し、地域特性に応じた再開発の推進に関する業務を行います。



堺市文化観光拠点  
「さかい利晶の杜」工事現場



北野田駅前 A・B 地区  
第一種市街地再開発事業



学校園施設の  
耐震化事業



堺市深井中  
土地区画整理事業



建築確認申請の  
受付窓口

建築職の主な配属先 ※下記以外でも建築職が活躍する場合があります。

### ■建築都市局

都市計画部、都市再生部、  
ニュータウン地域再生室、交通部、都市整備部、  
住宅部、建築部、開発調整部

### ■教育委員会事務局

学校管理部

## 問合せ先



堺市人事委員会事務局

堺市 職員採用

検索

〒590-0078 堺市堺区南瓦町3番1号  
TEL.072-228-7449(直通) FAX.072-228-7141

【平成27年3月発行】堺市行政資料番号 1-C5-15-0007



堺市ホームページ  
(パソコン版)



堺市職員採用  
フェイスブック



BUILD SAKAI



# 堺市の建築職の魅力とは



建築部 建築課  
松村 淳  
Matsumura Atsushi  
平成26年4月1日入庁  
平成26年4月~現在

ニュータウン地域再生室  
平井 葉子  
Hirai Yoko  
平成24年4月1日入庁  
平成24年4月~現在

建築部 建築課  
原 幸一郎  
Hara Koichiro  
平成21年4月1日入庁  
平成21年4月~平成24年3月  
開発調整部 建築指導課  
平成24年4月~平成25年3月  
建築部 建築課  
平成25年4月~平成26年3月  
国土交通省へ派遣  
平成26年4月~現在

都市計画部 都市景観室  
渡邊 佳子  
Watanabe Keiko  
平成25年4月1日入庁  
平成25年4月~現在

## 若手職員の本音トークから堺市の建築職の魅力に迫る

### — 堺市建築職若手職員座談会 —

#### Q1 どうして堺市役所を選んだのですか？

松村 地元が堺なんですけど、学校とか色々な場所を、当時の市の職員さんが頑張ってくれたおかげで、思い出の場所として僕の中に残っている。だから、今度は逆に、僕が子どもたちの思い出の場所を守っていけたらと思って役所を志望したんです。

原 百点満点の答え。じゃ、僕は本音ベースで（笑）。僕は当時、市役所か国にするかで悩んでた。なんで市役所にしたかという、国だとどこに行くか分からないし、営繕だとずっと営繕っていう回り方をするけど、市役所だと建築職で入っても、**まちづくりから営繕、許認可といういろいろ経験できる**ということで、仕事として面白いかなと思って。あと、当時、政令指定都市として駆け出しだったので、発展に貢献したいと思ったからです。



渡邊 私は、地元での就職も考えたのですが**政令指定都市で南大阪の代表というイメージ**が堺市に対してあって、南大阪を良くしていきたいという思いから堺市がいいなって思ったんです。あと、大学3年生の頃に、通学中に堺東の駅前の景観にふと危機感を感じて、ちょっとでもよくできたらな、それに貢献できたらなと思ったから堺市を選びました。

平井 実は、就職活動してたときに、市役所にこだわってたわけじゃなくて民間企業も受けてたんです。だけど、建築に関わる仕事といっても民間の会社の場合は、営業なら営業、設計なら設計、施工なら施工のようにきれいに分かれていた。市役所は、そういう垣根が

なくて、市民の方と話すこともあれば、営繕を担当することもあるし、**幅広い仕事ができる**と思って選びました。

松村 皆さん入る前から、こういう仕事をするなと分かってたんですか？

原 いやいや。はっきりとは分かってなかったね。

平井 入るときは、どちらかというと建築確認や開発審査みたいな仕事っていうイメージが強かったけど、想像以上に幅広いなって入った後に感じました。

#### Q2 どんなときにやりがいを感じますか？

原 多分、みんなが思うことだけど、自分が設計、監督したものが建物としてできて、子どもたちが使っているときかな。でも、それは建築職なら民間企業に入っても多分同じかなと思うんです。役所ならではというと、今ちょうど、市民会館の建替えをさせてもらってるんですけど、**何十年に一度の超大型の建設に携われている**っていうのが、民間企業ではなかなかできないことかなと思いますね。

松村 初めての設計業務は、中学校のプールの防水工事だったんですけど、それが終わったときは頑張ったなって思ってたんです。まだ、実際にそれを使っている人を見てないのですが…。夏には、できているので見に行きたいですね。

平井 私は、シンポジウムを企画したことがあるんですけど、そのときにどれだけの人が見に来て、どんな人がそれに興味をもっているのが実際に見えたのがよかったですね。

渡邊 **形で見えるって良い**ですね。私も自分が担当した駅前に建っている地図の案内板を使ってくれているところを見るとやりがいを感じますね。あと、屋外広告物の許可業務を担当しているので、自分が携った屋外広告物が、実際に完成しているのをまちなかで見かけるとよかったですね。



#### Q3 成長できる職場ですか？

松村 市役所だと自分で設計から工事まで全部見ることができて、**幅広い業務ができる**ので、成長できると思いますね。

渡邊 学生の頃と比べてですけど、窓口で自分より年上の方が来られても、怖気づかずにはっきり説明できるようになったんです。そういう所が成長したなって思いますね。

平井 やっぱ、市役所職員だと法律が分かってて当たり前って市民の方から見られやすいんです。「建築基準法の内容が全然分からへんわ」ってよく市民の方から言われるんですけど、図式化して説明ができて理解してもらえたときに成長したなって思いました。市役所って**市民の方と一緒に仕事をしていくことが多い**ので、そんな中で成長してるって、よく感じます。

原 僕の場合は、最初の部署では建築基準法に基づいた審査や検査をしたのが、今は逆に自分たちが建てているので、審査や検査をされる立場じゃないですか。人事異動で所属が変わると一から勉強しないと仕事にならない。仕事によっては資格が必要になることもあるし、**勉強し続けることが本当に大事**だと思いますね。その中で色々な課題にぶち当たって、経験を生かしてクリアできるように考えられたときに成長を感じられるかな。逆に難しさも痛感するけど、成長できる職場です。

#### Q4 若手職員に仕事を任せてもらえますか？

平井 任せてもらえると思います。2年目になるとだんだん一人で現場等に行くことになり、「あ、このことは任せてもらえてるのかな」って思えるようになりましたね。

松村 最初入ったときは、**ルーキートレーナーがいる**ので、トレーナーに付いていく感じかなと思ってたんですけど、意外と担当ごとに仕事が振り分けられていて、自分の仕事がちゃんと目に見えるので、すごく任せてもらえてるなって感じます。



原 そうですね、任せてもらえるというか、割り当てられます。けど、しっかり**周りがサポートしてくれる**。

渡邊 私も、任せてもらえると思います。私が入る前にベテランの職員が抜けて、その方が担当されていた課の中では大きい予算の業務を新人にもかかわらず担当することになったんです。そのことを考えると新人でも若手でも任せてもらえるなと思います。

平井 それって逆に不安はなかった？

渡邊 めっちゃ不安でした（笑）。分からないことだらけで。でもその分上司や周りの方にすごくよく教えてもらえました。

原 困ってそうなら声かけてくれたり？

渡邊 そうなんです。あと、いつ質問に行っても、「後で」とか言われなかった。

原 ほんと、**どこの職場も雰囲気がいい**よね。

#### Q5 記憶に残る仕事はありますか？

松村 さっきも言った設計業務を担当させてもらって終わらせたときは「ああ、やりきったな」という感じがありました。

平井 例えば、自分が任された仕事で、さっき言ったようなやりがいを感じるときって、思い出に残ると思うんです。全部つながっているというか、任せてもらって、やりがいを感じて、思い出になるって感じですかね。

渡邊 私、すごく記憶に残っている出来事がある。地図の案内板の移設に関する仕事で、移設先に何が埋まっているとかガス管が無

いかとか調べてから工事するんですけど、工事を請負う業者がその基礎工事のときに警察の許可を取らないといけなかったんです。ところが、工事開始が決まっていたのに、その日を超えても許可が下りていないということが発覚して、急いで対応したことがあったんです。年度末一週間くらいの出来事だったんですけど、自分ではどうしていいか分からず、上司にかなり協力していただいて解決できたことがすごく記憶に残っています。

原 僕はちょうど入庁したての時にシャープの工場ができて、その検査を二、三日がかりで行ったりして「**あ、なんか堺に勤めてる**」って**いうすごい実感**があって思い出に残ってますね。あと、自分で立候補して**国土交通省に一年間派遣**されてたんですが、住宅局建築指導課の企画係長っていうポジションで、結構なんでもする係だったんですよ。構造とか設備とか防火とかそれ以外の事務関係全般の担当を。他にも確認件数の統計とかを報道発表したり。あと、平成26年5月に国会で建築基準法の改正があったんですけど、その関係の仕事を1年間させていただきました。ほぼ毎日終電。しかも、住んでるのが横浜だったのですぐ帰れないんですよ（笑）。



松村 なんて横浜なんですか？

原 自分で選んだのではなく、官舎が割り当てられたのが横浜だったんですよ。だから電車で1時間半くらい。でも、いい経験でした。

#### 最後に受験者へメッセージ

松村 堺市は魅力のある都市だと思う。僕も生まれ育ったということもあって大好きなまちなので、**堺市が好きの方が来てくれたらうれ****しい**と思います。ぜひ一緒にがんばりましょう。

渡邊 設計事務所やアトリエに比べて、**市役所は仕事の規模が大きいのが特徴**だと思います。それに若いうちからビッグプロジェクトに関われるし、建築職として堺市の色々な建物や、建築というワードでくれる仕事については、どれにでも従事する可能性があるので、**色々な事がしたいという人にはお勧め**です。

原 どこの職場でも一緒だと思うんですけど、忙しいなりに頑張ったら頑張った分だけ形になって見えるのかなと。あと、**政令指定都市として権限が豊富なので、色々なことができる**。まちづくりに関してはこれからの部分もあるし、それこそニュータウンとかをどうしていくかというのも、**堺市でしかできない仕事**だと思うので、ぜひ入庁して力を発揮していただきたいなと思います。

平井 私の職場では、若い人の声もちゃんと取り入れてもらえます。**まちの大きな方針**って何もないところから、たくさんの人の思いや意見を入れながら作っていくんです。その中に**自分のスバイスがちゃんと入る**っていう仕事って、すごく大きいことだと思うんです。そういう仕事に携われるので、ぜひチャレンジしてください。

